※令和４年度以降入学生用

学校番号	２０２

令和４年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・ 表現Ⅱ	2	2	「Harmony English Logic and Expression Ⅰ」（いいずな書店） 「高校総合英語 Harmony New Edition English Grammar23」（同） 「高校総合英語 Harmony New Edition English Grammar23 WorkBook」（同） 「Word Navi 3000」（啓林館） 「APPLAUSE ENGLISH LOGIC AND EXPRESSION Ⅱ」 「わかる 使える 表現できる！英語構文ノート８４」（いいずな書店）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・論理・表現Ⅱの授業は、論理・表現Ⅰで培った基礎力をもとに、コミュニケーション能力という観点から、英語を通して積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う授業です。文法や構文は、英語でコミュニケーションを行う場合に必要な、最も基本的な要素の１ つです。しかし、文法や構文のルールを知っていても、それだけでうまくコミュニケーションがとれるとはかぎりません。円滑なコミュニケーションを行うためには、相手を理解しようとする態度を示し、実際の状況にできるだけ合致した言い方や応答の仕方を工夫することが大切です。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	短い簡単なメッセージやアナウンスを聞いて、自分に必要な情報を聞き取ることができる。 ・身近なトピックに関する短い会話を聞いて、概要や要点を理解することができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、身近な出来事に関する短い説明を聞き、要点を理解することができる	・日常的な内容に関する具体的な事柄について書かれたものを読み、必要な情報を読み取ることができる。 ・簡単な語や表現で書かれた短い物語を読み、あらすじを理解することができる。 ・身近なトピックに関して簡単な語句や表現を用いて書かれた短い説明や手紙を読み、概要や要点を理解することができる。	・日常的な事柄や自分のこと、身の回りのことについて、簡単なやりとりをすることができる。 ・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、前もって準備したうえで、会話に参加することができる。 ・身近なトピックについて、簡単な語や表現を用いて意見交換をすることができる。	・身近な事柄や出来事について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。 ・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、簡単な説明をすることができる。 ・身近なトピックについて、理由とともに自分の意見を簡単に話すことができる。	・自分が必要とする事柄について、簡単な語句や表現を用いてメモやメッセージなどを書くことができる。 ・身近なトピックについて、簡単な語句や表現や用いて、短い説明文を書くことができる。 ・聞いたり読んだりした内容について、簡単な語句や表現を用いて意見や感想を書くことができる。

※令和４年度以降入学生用

３　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	習得すべき知識や重要な概念を理解している。それらを習得済みの知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、場面や状況に応じて使い分ける技能を習得したりしている。	外国語の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けている。	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みの中で、積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	Lesson 1 Reflections before starting a new life Lesson 2 Let your dreams come true Lesson 3 Dos and don’ts in social media	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: 友人の夢や自己紹介文について必要な情報を聞き取っている。 c: 友人の現在のことや先週にしたこと、週末の予定について必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業観察 発話評価
		読むこと	a: 時制に関する表現を理解する。 b: 説明文を読んで概要をとらえている。 c: 説明文を読んで概要をとらえようとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a: 助けがあれば、動詞の現在形や過去形、進行形、未来形、完了形を用いて話すことができる。 b: 自分の身近な人や習慣、過去や予定について基本的な語句や文を用いて発表している。 c: 自分の身近な人や習慣、過去や予定について基本的な語句や文を用いて発表しようとしている。	発話評価
		書くこと	a: 助けがあれば動詞の現在形や過去形、進行形、未来形、完了形を用いて書くことができる。 b: 他の人に伝えるために簡単な文を用いて書くことができる。 c: 他の人に伝えるために簡単な文を用いて書こうとしている。	定期考査
	中間考査			
	Lesson 4 Future prospects Lesson 5 Let’s keep in good shape Lesson 6 Energy consumptions in the world	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b:、自分の習慣や世界の国々のエネルギーなどの話題について、必要な情報を聞き取っている。 c: 自分の習慣や世界の国々のエネルギーなどの話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業観察 発話評価
		読むこと	a: 比較級や受動態に関する表現を理解し整理する技能を身に付けている。 b: 比較級や受動態に関する表現を理解し英文の内容が読み取れている。 c: 比較級や受動態に関する表現を理解し英文の内容が読み取ろうとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 比較級や受動態に関する文法事項を理解できる。 b: 助けがあれば比較級や受動態に関する文法事項を用いて、伝え合うことができる。 c: 助けがあれば、比較級や受動態に関する文法事項を用いて、伝え合おうとしている。	評価
		書くこと	a: 比較級や受動態に関する表現を理解している。 b: 日常的な話題（自分の習慣）について簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 日常的な話題（自分の習慣）について簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	定期考査
	期末考査			
2 学期	Lesson 7 Voter turnout in	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: 説明を聞き、必要な情報や要点をとらえている。 c: 説明を聞き、必要な情報や要点をとらえようとしている。	授業観察 発話評価

※令和４年度以降入学生用

	comparison Lesson 8 What has impressed Me the most Lesson 9 Sports for everybody	読むこと	a: 不定詞や動名詞の意味や働きを理解し、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 文章を読んで、要点をとらえている。 c: 文章を読んで、要点をとらえようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 不定詞や動名詞の意味や用法について理解している。 b: 助けがあれば、簡単な語句や文を用いて伝え合うことができる。 c: 助けがあれば、簡単な語句や文を用いて伝え合おうとしている。	発話評価
		書くこと	a: 不定詞や動名詞の意味や用法について理解している。 b: 助けがあれば、自分が感銘を受けた作品について簡単な語句や文で書くことができる。 c: 助けがあれば、自分が感銘を受けた作品について簡単な語句や文で書こうとしている。	定期考査
	中間考査			
	Lesson 10 The latest news from around the world Lesson 11 Let's find out what we can do for others Lesson 12 Learn about other countries and people	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: 関係詞を用いた文を読んで概要が理解できる。 c: 関係詞を用いた文を読んで概要が理解しようとしている。	授業観察 発話評価
		読むこと	a: 分詞や関係代名詞、関係副詞の意味や働きを理解し、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 文章を読んで要点をとらえている。 c: 文章を読んで要点をとらえようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 分詞や関係代名詞、関係副詞の意味や働きを理解している。 b: 助けがあれば、簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続けている。 c: 助けがあれば、簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを行おうとしている。	発話評価
		書くこと	a: 分詞や関係代名詞、関係副詞の意味や働きを理解している。 b: 助けがあれば、広告やクイズ作成に関して簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 助けがあれば、広告やクイズ作成に関して簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	定期考査
	期末考査			
３学期	Lesson13 Global Issues Lesson 14 Food culture around the world	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: 仮定法や特殊構文の意味や働きを基に、社会問題（国家間の比較やごみ問題など）について話された文を聞き、必要な情報や要点をとらえている。 c: 比較表現や仮定法の意味や働きを基に、社会問題（国家間の比較やごみ問題など）について話された文を聞き、必要な情報や要点をとらえようとしている。	授業観察 発話評価
		読むこと	a: 仮定法や特殊構文の意味や働きを基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 社会問題について書かれた文章を読んで、要点をとらえている。 c: 社会問題について書かれた文章を読んで、要点をとらえようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 社会問題のデータを比較し、別の立場から世界の課題について論じる表現を身に着けている。 b:助けがあれば、社会問題について、自分の考えを簡単な語句や文を用いて伝え合うことができる。 c: 助けがあれば、社会問題について、自分の考えを簡単な語句や文を用いて伝え合おうとしている。	発話評価
		書くこと	a: 社会問題のデータを比較し、別の立場から世界の課題について論じる表現を身に着けている。 b: 助けがあれば、社会問題について自分の考えを論拠やデータに基づいて簡単な語句や文で書くことができる。 c: 助けがあれば、社会問題について自分の考えを論拠やデータに基づいて簡単な語句や文で書こうとしている。	定期考査
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度